

# ●第15回 NCL セミナーのご案内●

## 「創造する脳～日本人の智慧と創造性」

●日時) 2015年3月24日(火) 13:00～17:00

●会場) フクラシア品川クリスタルスクエア ルーム3G  
(東京都港区港南 1-6-41 品川クリスタルスクエア 3階)

●参加) 会員および一般市民 80名 (参加費無料)

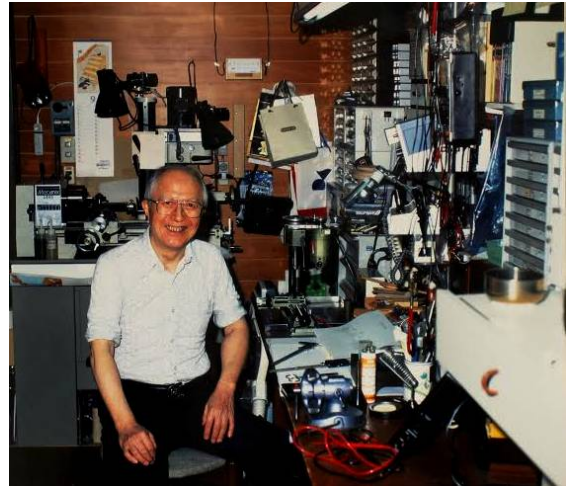
### ●趣旨)

今回は、ロボコン創始者 森 政弘 博士をお招きし、日本人の創造性をテーマに、新規なことを推進する勇気と心構え、創造的に物事を考える方法、ものの見方、固定観念の打破、継承と創造との関係、新しいアイデアの評価にあつての注意、さらには、創造性と脳、健康との関係、氏自身が体験された創造性およびその発想法などについてご紹介いただきます。

日本人には豊かな創造性が内蔵されています。本来、人間が生きる行為そのものです。これからの時代、日本人が人間としてどう創造的であるべきか、そのあり方を会場の皆さまとともにディスカッションさせていただきたいと思ひます。

加えて、NCL 創造性研究奨励賞の授賞式では、受賞者それぞれの研究テーマへの賞賛と今後の発展的研究への奨励をいただきましたら幸いです。

NCL 理事長 多根 伸彦



### ●プログラム)

13:00～13:05 開会のあいさつ

13:05～14:05 研究者支援「創造性奨励賞」授賞式

<休憩 15分>

14:20～16:20 講演「日本的創造の深み自覚と今後の姿勢」

～わが国にしえの深遠な創造を再認識すると共に、演者の創造体験のいくつかを語る～

16:20～16:50 質疑応答ならびにクリエイティブ・ディスカッション

16:50～17:00 閉会のあいさつ

### ●講演者のご紹介)



森 政弘(もり まさひろ)。1927年(昭和2年)2月12日生まれ。

子どもの頃からもの作りが好きで、工作を始めると寝食を忘れて製作三昧に入る。

1950年、名古屋大学工学部電気学科卒業。名古屋フィルハーモニーでフルート奏者も務め、音楽への造詣も深い。東京大学助教授、東京工芸大学教授を経て、1987年定年退官。東京工業大学名誉教授。

この間、制御工学を専攻。ロボット工学をリードするとともに、仏教哲学への認識も深め、現在、人間学としての「自在学」を考究中。

1976年から、大学で「創造工学演習」という授業を始めた。ロボットコンテストを創案・提唱し、アイデア対決・ロボットコンテスト高専部門(NHK 放映)審査委員長をはじめ、各種ロボコンの指導にあたる。現在「ロボット創造国際競技大会(RoboFesta)」中央委員会会長、日本ロボット学会名誉会長、「ロボコンマガジン」編集顧問、自在研究所社長。第1回日本機械学会賞・放送文化賞・東京クリエイション大賞・紫綬褒章、勲三等旭日中級章ほか受賞。